

はじめに

大阪府では、2022年度(令和4年度)の環境の状況や取り組んでいる施策について府民の皆様に分かりやすくお伝えするため「大阪府環境白書2023年版」を作成しました。

2023年4月に開催されたG7札幌・環境大臣会合では、気候変動による影響が激甚化し、危機的な現状であることから、排出削減に係る行動の加速化が必要であるとの認識が共有され、大阪府では、「おおさかカーボンニュートラル推進本部」を同年7月に立ち上げ、府民の行動変容や事業者の脱炭素経営などの取組みを加速化させているところです。また、プラスチック資源循環法の施行など、製品の設計からプラスチック廃棄物の処理までに関わるあらゆる主体を取り巻く状況が大きく変化しており、さらなる循環型社会の形成をめざして取組みを進めているところです。

そこで、巻頭特集では、私たちを取り巻く環境問題やその解決に向けての動向を知っていただくため、「2022年度以降における環境・エネルギー分野の主要なできごと」として世界、日本、大阪府それぞれの状況及び取組みを掲載しています。

また、2022年度の府の施策・事業についても紹介していますので、府民や事業者のみなさまの環境活動などに本書をお役立てください。

目次

巻頭特集

2022年度以降の環境・エネルギー分野の情勢	1
------------------------------	---

序章 おおさかの環境の状況

おおさかの環境の状況	14
------------------	----

第1章 計画的な環境政策の推進

1 環境基本条例等の施行	26
2 環境総合計画に基づく施策の推進及び進行管理	27

第2章 各分野において講じた施策

1 脱炭素・省エネルギー社会の構築	29
2 資源循環型社会の構築	43
3 全てのいのちが共生する社会の構築	51
4 健康で安心して暮らせる社会の構築	55
5 魅力と活力ある快適な地域づくりの推進	74

第3章 環境データ

巻末資料